

令和6年度事業計画書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

1 事業実施の方針

- ・放課後児童クラブの支援員向けの資質向上研修を実施し、現場の質の向上を通じて、子どもたちの豊かな放課後づくりを目指す
- ・保護者や地域等の子どもに関わる大人向けの研修を通し、子どもを取り巻く環境の意識改革を行っていく。
- ・子ども、大人、地域、企業が繋がり、互いに育ち合う放課後づくりを目指す。

2 事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数
放課後児童健全育成事業等のネットワーク構築事業	団体ホームページのコンテンツ追加と、ホームページおよびSNSを通じた情報発信	通年	オンラインほか	4	地域住民、育児者、放課後児童支援員等 300人
放課後児童健全育成事業等の運営委託事業	実施予定なし	—	—	—	—
放課後児童健全育成事業の放課後児童支援員等資質向上事業	初任者・中堅者・ベテラン各々に必要とされる研修カリキュラムの開発と継続的な研修システムを構築し、クラブを越えた支援員等の交流を図る。	年度内に3回実施予定	松山市内会場	4	主に愛媛県内の放課後児童支援員や、行政関係者、学童期児童の保護者など 100人
その他この法人の目的を達成するために必要な事業	実施予定なし	—	—	—	—

以上

様式例（法第10条第1項関係）

令和6年度 活動予算書
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人えひめ放課後協力機構

科 目	金 額 （単位：円）		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	77,000		
正会員受取会費（前年度未収分）	7,000		
賛助会員受取会費	50,000		
賛助会員受取会費（前年度未収分）	5,000		
.....		139,000	
2 受取寄附金	0		
受取寄附金	0		
施設等受入評価益	0		
.....		0	
3 受取助成金等			
受取助成金	250,000		
受取収助成金（前年度未収分）	70,000		
.....		320,000	
4 事業収益			
研修事業収益	30,000		
.....		30,000	
5 その他収益			
受取利息	0		
雑収益	0		
.....		0	
経常収益計			489,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
報償費	0		
給料手当	0		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
外注費	154,000		
.....		154,000	
(2) その他経費			
会議費	20,000		
旅費交通費	40,000		
施設等評価費用	0		
印刷製本費	10,000		
減価償却費	0		
支払利息	0		
外注費	10,000		
.....		80,000	
事業費計			234,000

2	管理費			
	(1)人件費			
	役員報酬	0		
	給料手当	0		
	法定福利費	0		
	退職給付費用	0		
	福利厚生費	0		
	外注費	120,000		
		120,000	
	(2)その他経費			
	会議費	0		
	旅費交通費	0		
	印刷製本費	5,000		
	施設等評価費用	0		
	減価償却費	0		
	支払利息	0		
		5,000	
	管理費計			125,000
	経常費用計			359,000
	当期経常増減額			130,000
III	経常外収益			
	1 固定資産売却益			
			
	経常外収益計	0		0
IV	経常外費用			
	1 過年度損益修正損			
			
	経常外費用計			0
	当期正味財産増減額			130,000
	前期繰越正味財産額			193,711
	次期繰越正味財産額			323,711

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 設立当初の事業年度及び翌事業年度の活動予算書はそれぞれ別に作成する。
- 3 設立時の資金がある場合は、設立当初の事業年度に設立時正味財産額としてその額を記載する。翌事業年度以降は活動予算書に次期繰越正味財産額として掲げた額を、前期繰越正味財産額として記載する。
- 4 事業費及び管理費は、それぞれ人件費及びその他経費に区分したうえで、形態別に表示する。
- 5 特に、経常費用の規模（事業費＋管理費）でみた特定非営利活動に係る事業の割合、経常費用額に占める管理費の特定非営利活動を行うことを主たる目的とすること、営利を目的としないものであることという法定要件への適合性料となる。
- 6 2部作成する。